

■ 計画策定に向けた意向調査

(実施目的)

- 公共交通は、市民の生活の足として欠かすことのできない交通手段であるが、村上市における公共交通の利用者数は減少傾向にある。一方、高齢化の進展や免許返納者の増加により、公共交通の役割は益々重要になってくることを踏まえ、そのニーズを把握したうえで、地域の現状に応じた利用しやすい公共交通網を構築するため、高齢者や公共交通利用者を対象としたアンケートを実施する。
- また、公共交通の維持が困難な集落の住民へのヒアリングや、公共交通の利用実態等を熟知している交通事業者へのヒアリングを行い、交通のあり方を検討する基礎資料とする。

(実施方針)

- 今後、更に高齢化が進むことを踏まえ、65歳以上の高齢者を対象として住民アンケートを実施し、利用状況や改善要望を把握する。
- 住民アンケートだけでは公共交通利用者の意見の入手が難しいと考えられるため、のりあいタクシーと、バス・鉄道の利用者に対して、利用者アンケートを実施する。
- 住民ヒアリングは、交通事業者の撤退により公共交通の維持が困難な「山北地域」を主な対象とする。
- より実現力のある公共交通計画を作成するため、交通事業者や病院等を対象としてヒアリングを実施し、新たな施策や運行継続の可能性を聞き取りする。

表 各調査の概要

	①住民アンケート	②利用者アンケート調査 (のりあいタクシー、バス・鉄道)	③住民ヒアリング調査	④交通事業者等 ヒアリング調査
対象者	住民（サンプル抽出） ※65～89歳	利用者	山北地域 (3箇所程度を想定)	バス会社（1社） タクシー会社（5社） 山北徳洲会病院
実施時期	9月下旬～10月上旬	9月下旬	10月中旬	10月
配布数	3,500部 (山北地域：5地区 1,460部 朝日地域：2地区 580部 村上地域：3地区 880部 神林地域：1地区 290部 荒川地域：1地区 290部) (回収数：1,225票を想定) ※回収率：35%を想定 (第2次村上市総合計画策定時のアンケート結果を参考)	○のりあいタクシー：100部 運転手による配布 ○バス・鉄道：350部 以下の7箇所での配布を想定 (村上駅, 岩船町駅, 坂町駅, 府屋駅, 勝木駅, 村上営業所, 村上保健所前)		
配布/回収	郵送配布/郵送回収	【のりあいタクシー】 運転手による配布/郵送回収 【路線バス・鉄道】 調査員による配布/郵送回収 (投函期限:配布から2週間後程度)		
配布物	・依頼文(A4) ・調査票(A3:両面) ・返信用封筒を封筒にいれ発送	・依頼文・調査票(A3) ・返信用封筒(長形3号) を透明な袋に封入し配布		
主な 設問項目	・外出状況、公共交通の利用状況、利 用しない理由、改善要望 等	・公共交通の利用状況、利用する理 由、満足度、改善要望 等	・移動手段(公共交通)の 状況、課題 等	・運行施策、運行継続 の可能性 等

■住民アンケートの主な設問項目

設問		備考
個人属性	住所、年齢、性別、職業	基礎情報の整理
	運転免許・乗り物・送迎の有無	
外出状況	目的	外出時の目的地や移動手段を把握
	目的地	
	頻度	
	移動手段	
バス、のりあいタクシー	利用頻度	利用者が少ないと考えられるため、利用しない理由を設問
	利用しない理由	
	見直しても良いと思う取り組み	
鉄道	利用頻度	
	駅構内の設備に関する要望	
タクシー	利用頻度	
	利用する理由	
	利用時の目的地と運賃	
公共交通全体	自由意見	

■利用者アンケートの主な設問項目 ※①バス・鉄道利用者、②のりあいタクシー利用者

設問		備考
個人属性	住所、年齢、性別、職業	基礎情報の整理
	運転免許・乗り物・送迎の有無	
アンケートを受け取った日の外出状況	目的	目的地や移動手段を把握
	目的地	
	移動手段	
①バスの利用状況 ②のりあいタクシーの利用状況	利用頻度	
	利用する理由	
	乗り継ぎ利用の有無、乗り継ぎ場所 満足度	
①バスの改善要望 ②のりあいタクシーの改善要望	改善要望	見直しの案を3つ提示し、見直しても良いと思う順番を回答
	見直してもよいと思う取り組み	
鉄道	利用頻度	
	駅構内の設備に関する要望	
タクシー	利用頻度	
	利用する理由	
	利用時の目的地と運賃	
公共交通全体	自由意見	